

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2002-532743(P2002-532743A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-588300(P2000-588300)

【国際特許分類】

<i>G 02 B</i>	5/23	(2006.01)
<i>B 32 B</i>	27/30	(2006.01)
<i>C 08 J</i>	7/04	(2006.01)
<i>C 09 D</i>	133/26	(2006.01)
<i>C 09 K</i>	3/00	(2006.01)
<i>C 09 K</i>	9/02	(2006.01)
<i>G 02 C</i>	7/02	(2006.01)
<i>G 02 C</i>	7/10	(2006.01)
<i>C 08 L</i>	101/00	(2006.01)

【F I】

<i>G 02 B</i>	5/23	
<i>B 32 B</i>	27/30	A
<i>C 08 J</i>	7/04	C E R Z
<i>C 09 D</i>	133/26	
<i>C 09 K</i>	3/00	U
<i>C 09 K</i>	9/02	B
<i>G 02 C</i>	7/02	
<i>G 02 C</i>	7/10	
<i>C 08 L</i>	101/00	

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月6日(2006.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 基材と、基材の少なくとも一つの表面上のフォトクロミックアルコキシアクリルアミドコーティングとを組み合わせて含んで成る物品であって、前記コーティングが、N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミド官能性ポリマー成分、フォトクロミック量のフォトクロミック成分および触媒量の触媒を含有し、前記成分がフィッシャーマイクロ硬度50~130N/mm²、22での30秒後のOD少なくとも0.12および15分後のOD少なくとも0.50、および漂白速度200秒以下を有するフォトクロミックアルコキシアリールアミドコーティングを製造するような比で用いられることを特徴とする物品。

【請求項2】 N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミド官能性ポリマー成分が、下記の重合性エチレン性不飽和モノマー：

(a) N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミド25~80重量%、および

(b)少なくとも1種の別のエチレン性不飽和モノマー合計で20~75重量%

(ここで、重量比は、ポリマーを調製するのに使用される重合性エチレン性不飽和モノマーの合計重量をベースとする。)

の遊離基重合開始反応生成物である請求項 1 記載の物品。

【請求項 3】 エチレン性不飽和モノマー(b)が、(メタ)アクリル酸のエステル、ポリ(アルキレングリコール)(メタ)アクリレートモノマー、(メタ)アクリルアミドブチルアルデヒドジアルキルアセタールモノマー、脂肪族ビニルモノマー、芳香族ビニルモノマー、エポキシ官能性モノマー、または前記モノマーの混合物から選択される請求項 2 記載の物品。

【請求項 4】 エチレン性不飽和モノマー(b)が、スチレン、メチル(メタ)アクリレート、シクロヘキシル(メタ)アクリレート、ブチル(メタ)アクリレート、イソデシル(メタ)アクリレート、またはそれらの混合物から選択される請求項 3 記載の物品。

【請求項 5】 N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミドが、N-ブトキシメチルアクリルアミドである請求項 1 記載の物品。

【請求項 6】 N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミドが、35～55重量%含まれている請求項 2 記載の物品。

【請求項 7】 触媒が、フェニル酸ホスフェート、スルホン酸、p-トルエンスルホン酸、ドデシルベンゼンスルホン酸から選択される酸官能性触媒、または前記酸官能性触媒の混合物である請求項 1 記載の物品。

【請求項 8】 コーティングが、架橋剤、可塑剤、または架橋剤と可塑剤の混合物を更に含有する請求項 1 記載の物品。

【請求項 9】 フォトクロミック成分が、

(a) 400 nm～525 nm の視認できる max を有するフォトクロミック化合物少なくとも 1 種、および

(b) 525 nm を超え、700 nm までの視認できる max を有するフォトクロミック化合物少なくとも 1 種

を含有する請求項 1 記載の物品。

【請求項 10】 フォトクロミック化合物が、ベンゾピラン、ナフトピラン、フェナントロピラン、キノピラン、インデノ融合ナフトピラン、ベンゾキサジン、ナフトキサジン、スピロ(インドリン)ピリドベンゾキサジン、金属-ジチゾナート、フルギド、フルギミド、およびそれらの混合物である請求項 9 記載の物品。

【請求項 11】 フォトクロミックアルコキシアクリルアミドコーティングが、厚さ 5～200 μm を有する請求項 1 記載の物品。

【請求項 12】 厚さが 10～40 μm である請求項 11 記載の物品。

【請求項 13】 基材が、紙、ガラス、セラミック、木、石造りのもの、織物、金属、またはポリマー有機材料である請求項 1 記載の物品。

【請求項 14】 ポリマー有機材料が、ポリ(メチルメタクリレート)、ポリ(エチレングリコールビスマタクリレート)、ポリ(エトキシ化ビスフェノール A ジメタクリレート)、熱可塑性ポリカーボネート、ポリ(酢酸ビニル)、ポリビニルブチラール、ポリウレタン、ポリチオウレタン；およびジエチレングリコールビス(アリルカーボネート)モノマー、ジエチレングリコールジメタクリレートモノマー、エトキシ化フェノールメタクリレートモノマー、ジイソプロペニルベンゼンモノマー、エトキシ化トリメチロールプロパントリアクリレートモノマーから成る群の構成部員のポリマー；およびそれらの混合物から成る群より選択される固体の透明なポリマーである請求項 13 記載の物品。

【請求項 15】 基材が光学要素である請求項 14 記載の物品。

【請求項 16】 光学要素がレンズである請求項 15 記載の物品。

【請求項 17】 レンズの屈折率が、1.48～1.75 である請求項 16 記載の物品。

。

【請求項 18】 N-アルコキシメチル(メタ)アクリルアミド官能性ポリマー成分、フォトクロミック量のフォトクロミック成分および触媒量の触媒を含有する重合性組成物の重合体を含んで成り、該成分がフィッシュ-マイクロ硬度 50～130 N/mm²、22°での 30 秒後の OD 少なくとも 0.12 および 15 分後の OD 少なくとも 0.50、および漂白速度 200 秒以下を有するフォトクロミック重合体を製造するような比で用

いられるフォトクロミック物品。

【請求項 19】 物品がレンズである請求項18記載のフォトクロミック物品。

【請求項 20】 物品の厚さが少なくとも 0.5 mm である請求項19記載のフォトクロミック物品。